

第38回消費者ウィーク・第43回暮らしをみなおす市民のつどい

「考えよう！大人になるとできること、
気を付けること ～18歳から大人に～」

●日時 令和4年5月28日(土)・29日(日) ●場所 イオンモール高松 1階シーコート

展示コーナー

- ・消費生活パネル
- ・地域実践ブロック活動パネル

SDGs 工作コーナー

- ・廃食油石けん作り
- ・バスボム作り

イベントコーナー

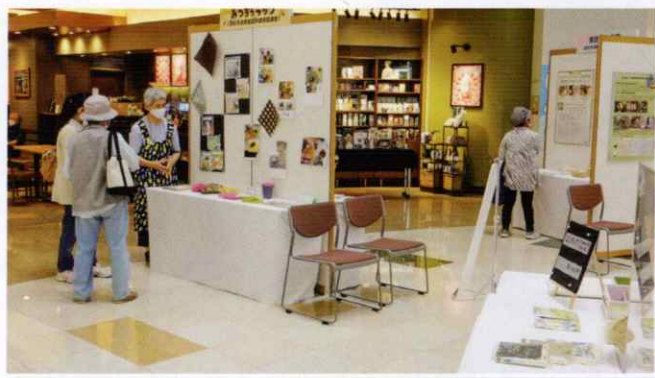
- ・みつろうラップ展示、販売



弦打 清水 まり子

令和4年度の暮らしをみなおす市民のつどいは、コロナ禍前の2019年以来、3年ぶりに参加型の工作コーナーも設け、好評を得ました。

これからも消費者団体の役割として、食・生活・環境を中心とした事柄を、各地域や消費者の皆様へ、啓発活動や出前講座を通じて届けられるよう、研修を積み重ねて発信していきたいと思えます。



三谷地区 造田 榮子

展示コーナー、市の消費生活パネルでは、成年年齢下げに伴う若者の消費者トラブル、エシカル消費について詳しく説明されていました。興味深く見入っている方もいました。

エシカル消費の推進の一つである「みつろうラップ」は、販売のみで実演はしませんでした。洗って何度も使える説明を見て、購入される方、作り方を尋ねる方もいました。

私がはじめて担当する工作コーナーでは、「廃食油石けん作り」「バスボム作り」を午前と午後で2回ずつ行いました。どちらも余り時間がかからずできるので、盛況でした。廃食油石けんは、乾いて使えるようになるまで1か月近くかかりますが、界面活性剤が入っていないので、環境にとっても優しいのでこれからも作り、使ってもらえるといいと思います。バスボムは、手軽に作れるので家でも作ってみるという声が多かったです。

子どもたちの初めての経験にキラキラした目が、とても印象的でした。